

大学院特別講義

(医歯学先端研究特論) (生命理工学先端研究特論)
(医歯理工学先端研究特論)

下記により大学院特別講義を行いますので、多数ご来聴下さい。

記

- 1 . 講 師 京都大学 生命科学系キャリアパス形成ユニット
放射線腫瘍生物学 講師 原田 浩 先生
- 2 . 演 題 HIF-1 イメージングによる
がんの放射線抵抗性機構の解析
- 3 . 日 時 平成24年10月18日(木)
18時00分～20時00分
- 4 . 場 所 M&D タワー 11階・大学院講義室3
- 5 . 内 容

HIF-1 (hypoxia-inducible factor-1) は、がん細胞の低酸素環境への適応(解糖系の亢進)、低酸素環境からの逃避(転移・浸潤能の亢進)、酸素供給の改善(血管新生の誘導)において重要な役割を果たす転写因子である。近年、HIF-1 活性の高いがんは、放射線治療後の再発率が高いという臨床研究の結果が報告され、HIF-1 の新たな一面が見え始めてきた。本講義では、移植腫瘍内 HIF-1 活性のイメージング研究で明らかになってきた『がん細胞の巧妙な放射線抵抗性・再発メカニズム』に関し、最新のデータを交えて紹介したい。

**本講義はがんプロ・包括的がん治療学演習
(キャンサーボード)との共催です。**

連絡先 三浦 雅彦 (口腔放射線腫瘍学分野 内線 5897)